

後期基本計画

テーマ

五つの泉わき出す
愛せるまち

第1章

基本計画の位置付け

第1節 計画の趣旨

この基本計画は、基本構想に基づき、その将来像や5つの基本政策を実現するため、本市における現状と課題をとらえ、計画期間中に取り組むべき施策の方向性を明らかにしています。

また、財政推計に基づき、計画期間を3年とする実施計画を別に策定し、計画の実効性を確保します。

第2節 計画の期間

後期基本計画の期間は、令和4(2022)年度から令和8(2026)年度を目標年度とする5年間とします。

第3節 計画の構成

基本計画は、本市のめざす5つの基本政策をまとめた「五つの泉」編と、市民協働と信頼による自立したまちづくりを進め、基本構想・基本計画を実現するための「計画の推進」編で構成しています。各施策の内容は次のとおりです。

■ 基本方針	施策のめざす基本的な方向性を示しています。
■ 現状と課題	施策に取り組んでいく上で、社会的・経済的な背景などの視点から、本市の置かれている現状と課題や問題点を示しています。
■ 今後の取り組み	施策の着実な成果をめざすための具体的な取り組みの内容を示しています。
■ 成果指標	市民と行政による協働のまちづくりを進めるためには、市民と行政が「共通の目標」を持つことが必要です。基本計画では、5年後の最終年度となる令和8(2026)年度の目標値を施策ごとに数値化し、目標の共有化を図ることとします。
■ SDGs	SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現をめざす世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて2030年を達成期限とした17のゴールが掲げられました。 本計画においては、後期基本計画における各施策で、関連するSDGsのゴールとの対応を示し、取り組みの推進を図ります。

【SDGsに掲げられた17のゴール】



第2章

計画における財政計画

第1節 財政の状況

令和2年度の決算に基づき本市の財政指標を分析しました。

(1) 経常収支比率*

財政の弾力性を示す経常収支比率は、一般の市においては75～80%程度が妥当とされています。本市は86.0%と、県内20市中で3位となっていますが、引き続き経常経費の節減に努めます。

(2) 基金残高

市民1人当たりの基金残高は101,865円で、県内20市中で12位となっています。将来にわたり行政サービスを安定的に提供するため、計画的な基金造成が必要です。

(3) 地方債*残高及び実質公債費比率*

市民1人当たりの地方債残高は587,120円で、県内20市中で少ないほうから9位となっています。また、18%を超えないことが望ましいとされている実質公債費比率は9.4%となっています。今後も公債費負担の適正な管理を行います。

(4) 財政力指数*及び税徴収率

自主財源の割合を示す財政力指数は、県内20市中で12位となっており、低い状況です。また、税の徴収率は現年度課税分が17位で、県内他市と比べて低水準であることから、収納率の向上が課題となっています。

【令和2年度決算に基づく財政指数】

項目	五泉市	県内20市での比較	
		順位	平均
経常収支比率	86.0%	3位	92.9%
基金残高 (市民1人当たり)	4,981,841千円 (101,865円)	12位	— (81,869円)
地方債残高 (市民1人当たり)	28,713,714千円 (587,120円)	9位 (少ない方から)	— (707,327円)
実質公債費比率	9.4	8位	10.4%
財政力指数	0.432	12位	0.487
税徴収率			
・現年課税分	98.7%	17位	99.0%
・滞納繰越を含む合計	91.2%	17位	95.2%

(注) 基金残高及び地方債残高の順位は、市民1人当たり残高の順位で表示しています。

第2節 財政推計

後期基本計画に掲げた各施策を実施するため、今後5か年の普通会計の歳入歳出の総額を1,079億5,700万円と推計しました。なお、この推計は、現時点での制度等に基づき推計したものであり、今後の経済動向や地方財政計画等により再調整します。

(単位：百万円、%)

歳入 区分	年 度	過去5か年の決算 【H29～R03】		計画期間 【R04～R08】		
		決算額	構成比	推計額	構成比	対 比
市税		26,184	21.9	25,530	23.6	97.5
地方交付税		36,945	30.9	37,313	34.6	101.0
国・県支出金		26,170	21.9	19,548	18.1	74.7
市債		11,863	9.9	9,854	9.1	83.1
内臨時財政対策債		3,255	2.7	1,700	1.6	52.2
その他		18,503	15.4	15,712	14.6	84.9
内地方譲与税		1,087	0.9	1,205	1.1	110.9
内地方消費税交付金		4,733	4.0	5,719	5.3	120.8
内諸収入		3,822	3.2	3,500	3.2	91.6
内繰入金		1,887	1.6	815	0.8	43.2
合 計		119,665	100.0	107,957	100.0	90.2

(単位：百万円、%)

歳出 区分	年 度	過去5か年の決算 【H29～R03】		計画期間 【R04～R08】		
		決算額	構成比	推計額	構成比	対 比
人件費		19,014	16.3	19,887	18.4	104.6
扶助費		17,732	15.2	17,754	16.5	100.1
公債費		12,279	10.5	12,198	11.3	99.3
投資的経費		16,760	14.4	11,261	10.4	67.2
その他		50,920	43.6	46,857	43.4	92.0
内物件費		14,896	12.8	15,508	14.4	104.1
内繰出金		12,956	11.1	10,771	10.0	83.1
内補助費等		15,917	13.6	12,868	11.9	80.8
内積立金		973	0.8	750	0.7	77.1
合 計		116,705	100.0	107,957	100.0	92.5

(注)・表示未満四捨五入のため、積み上げと合計が一致しない場合があります。

- ・借換債は除きます。
- ・過去5か年の決算額のうち、令和3年度は見込額です。
- ・過去5か年の決算額のうち、令和2年度に新型コロナウイルス感染症対策の特別定額給付金約50億円が含まれています。

(1) 歳入

基幹収入である市税について、個人市民税は人口減少や少子高齢化の急速な進展により、減少が見込まれます。

地方交付税は、市税等や臨時財政対策債を含む地方一般財源総額が今後も実質同水準で確保されるものとして試算しています。合併支援措置が令和2年度で終了し、今後は人口減少などの影響により減少傾向にあると見込んでいます。

歳入の不足を基金からの繰り入れにより調整しています。

(2) 歳出

人件費のうち職員人件費については、退職者に対する新規採用を抑制することとして推計しています。

扶助費については、今後も引き続き障害福祉サービス費等の増加が見込まれます。

公債費については、令和2年度以前に借り入れた分の償還予定額に、新たな市債に係る償還額を見込んで推計しています。

健全な財政運営を行うため、公債費の抑制に努めながら投資的経費を見込んでいます。

また、五泉地域衛生施設組合の中間処理施設建設に係る負担金の増加により、補助費等の大幅な増額が見込まれます。

このように、引き続き厳しい財政状況が予測されますが、市民から住んでよかった、住みたいまちと実感できる活力あるまちづくりを推進するため、行政評価などによる事務事業の見直しを進め、効率的な行政運営を行います。

将来像

ずっと五泉。

将来像を実現させるためのテーマ

五つの泉わき出す

基本政策
(5+1)

いきいきの泉

笑顔あふれる
いきいきのまち

子どもたちが明るく
いきいきとしているまちづくり

- 1 生きる力を育む教育の推進
- 2 教育環境の充実

ともに学び生きがいをもてるまちづくり

- 3 生涯学習の充実
- 4 生涯スポーツの推進
- 5 芸術文化活動の推進
- 6 図書に親しむ環境づくりの推進
- 7 文化財の保護と利活用

一人ひとりが
活躍できるまちづくり

- 8 高齢者の生きがい創出と生活支援の充実
- 9 障がいのある人の自立と社会参加への支援

政策
(17)

安心の泉

信頼あふれる
安心のまち

安心して子育てができるまちづくり

- 10 親子の健やかな発達への支援
- 11 保育支援の「量」と「質」の充実
- 12 子育て支援の充実
- 13 援助を必要とする子どもと家庭の自立への支援

健康で安心して暮らせるまちづくり

- 14 健康づくりの推進
- 15 疾病予防の充実
- 16 食育の推進
- 17 高齢者福祉・介護保険の充実
- 18 医療及び保健・医療体制の充実
- 19 社会保障制度の円滑な運営

安全な生活環境を守るまちづくり

- 20 私たちをとりまく環境の保全
- 21 安全・安心な水の供給
- 22 交通安全と防犯の推進
- 23 雪に強いまちづくりの推進

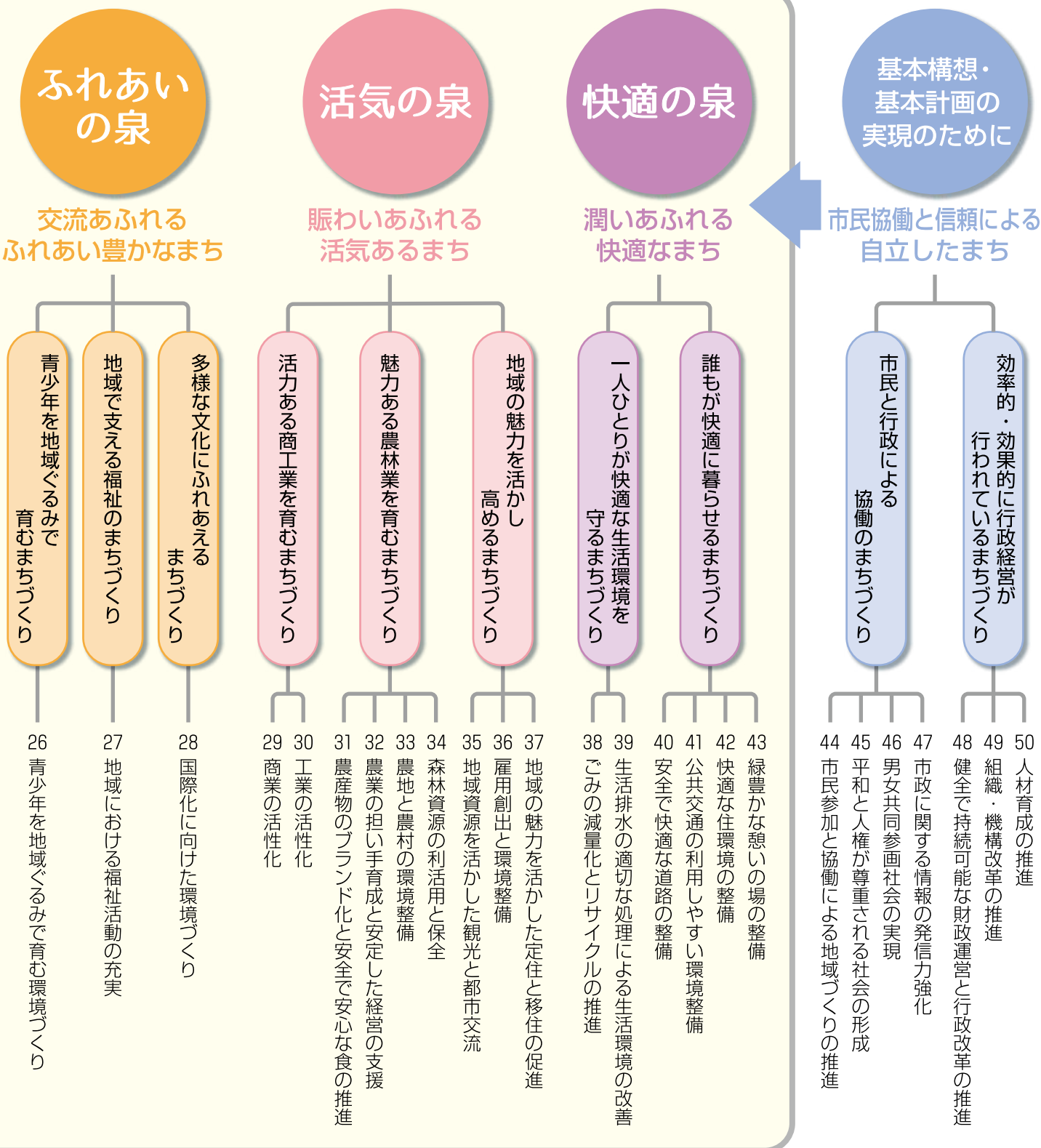
非常時に十分な対応ができるまちづくり

- 24 消防・救急・救助体制の強化
- 25 防災意識の高揚と防災施設整備の推進

施策
(50)

～次の一步を、ともに未来へ～

愛せるまち



第4章

「五つの泉」編

